

海外取引拡大推進プロジェクト

<事業計画申請時>

☒ 地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェックしてください。

課題

- ①県全体および県内企業の課題
- ・輸出額が全国34番目と低い。
 - ・輸出に取り組む企業数が少ない。
 - ・すでに輸出を行っている企業も取引国・エリアに偏りがある。
- ②当財団の課題
- ・従来の海外展開の支援メニューは販路開拓・拡大がメイン。海外未展開企業向けの機運醸成等の支援が不足している。

目的

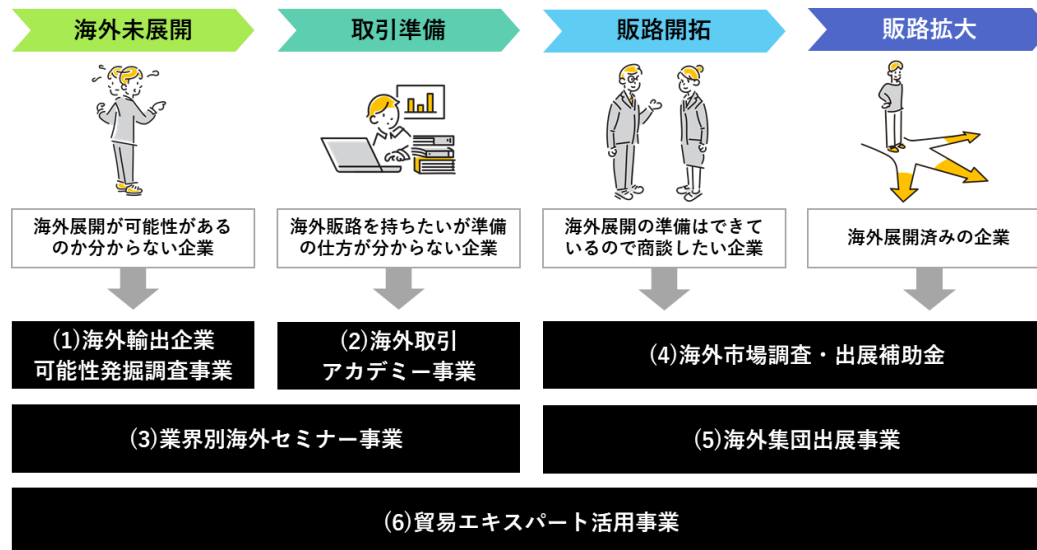
より多くの県内中小企業の海外販路開拓を促進し、国際的な経済動向に左右されず、継続的に成長・売上拡大できる
国際競争力の高い企業が増加すること。



都道府県の施策との連携・親和性

- ・県では「地場産業の強化」を重点施策のひとつに掲げ、世界の変化に対応できるよう「県内企業の競争力強化」を目指す。
- ・商工関連MOUの締結を行うなど、海外販路開拓促進に資する施策を積極的に実施している。

本事業の内容



(1)海外輸出企業可能性発掘調査

将来的に輸出が可能と見込まれる企業をリストアップし、ヒアリングを実施。現状分析の上、展開の下地となるアドバイスや事業化計画による見通しを立てられる環境を整備する。

(2)海外取引アカデミー

海外市場への販路開拓を目指す際に必要となる知識やノウハウを体系的に学べるアカデミーを開講し、実践的な課題を通して知識やノウハウの習得を支援する。

(3)業界別海外セミナー

海外輸出に関する基本からトレンド情報までをセミナーにより提供する。

(4)海外市場調査・出展補助金

「海外市場調査」や「海外展示会への出展」にかかる費用の一部を補助する。

(5)海外集団出展事業

海外で開催される展示会に和歌山県ブースを出展し、県内企業の展示会出展を支援する。

(6)貿易エキスパート活用事業

海外ビジネス経験が豊富な専門家を派遣し、企業の個別課題に対して助言を行う。

※上記の支援事業実施にあたり、県内公的機関・金融機関と連携を行い包括支援を行う。

結果ならびに成果の目標

- ①新たに輸出に取り組む県内企業割合を5.0ポイント増やす
- ②複数の輸出先国数を持つ県内企業割合を2倍にする

波及効果の目標

- ・輸出企業数及び輸出額の増加
- ・事業活用企業間の異業種交流、ネットワーク形成による新商品、新サービスの創出
- ・事業活用企業の認知度向上
- ・事業活用企業の社内全体に海外販路開拓ノウハウが蓄積する

将来の支援目標

- ・AI/デジタルツールを用いた海外市場マーケティングのノウハウ習得支援
- ・海外現地法人の設立に係る知識やノウハウを習得する支援
- ・特定のECサイトに特化した売り上げ拡大支援 等